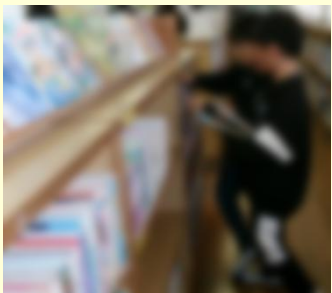



第1学年3組 学級活動 たのしいどくしょ

学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿								
<p>1 日頃の読書に関するグラフを見て、気づいたことについて話し合い、本時のめあてをつかむ。</p> <p>・絵本をたくさんの人が借りているね。 ・どんな本を借りていいのか分からないな。</p>	<p>○ 3組のみんなが、図書館のどの分類から本を多く借りているのかを知ること、普段見ていなかった本棚にも興味を持たせることができた。</p>								
<p>どくしょめいじんになるために がんばることを きめよう。</p>									
<p>2 2 読書のよさについてのお話を聞く。</p> <p>○ 司書の先生にお話を聞く。</p> <p>S1 なんで読書をするんですか。 GT たくさんのお話を学び、自分の「好きが広がる」という良さがあります。</p> <p>S2 ほかにどんな良さがありますか。 GT 「得意が増える」良さもあります。</p>	<p>○ 司書の先生、しらさぎ号それぞれインタビュー形式でお話を伺えたため、子どもたちも最後まで飽きずに話を聞く姿勢が持っていた。</p>								
<p>○ しらさぎ号の方からのお話を聞く。</p> <p>S1 なんで学校に図書館があるのに来てくれるんですか。 GT 学校にいるみんなに、もっとたくさん本を読んでもらいたい強い思いがあるからです。 GT 「分からないことを知れる」良さが読書にはあります。</p>									
<p>3 聞いたことをもとに、3つの視点から選択し、視点に合う本を探すとともに、なぜその本にしたのか発表する。</p> <p>○ 3つの視点をもとに、自分の思いに合った項目に○をつけ、本を探す。</p>	<p>○ 3つの視点のうち、自分は本をよんでどのような姿になりたいかをまず考えさせることで、どの本棚に探しにいけば良いかが明確になり、子どもたちも自ら動くことができていた。</p>								
<p style="text-align: center;">【内容選択】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">思い</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">好きを広げたい いな</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">得意なことを増やしたいな</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">分からないから 知りたいな</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内容</td> <td style="text-align: center;">・同じ作者の本 ・同じシリーズ 等</td> <td style="text-align: center;">・工作の本 ・料理の本 ・運動の本 等</td> <td style="text-align: center;">図鑑(自動車・ 植物・動物) 等</td> </tr> </table>		思い	好きを広げたい いな	得意なことを増やしたいな	分からないから 知りたいな	内容	・同じ作者の本 ・同じシリーズ 等	・工作の本 ・料理の本 ・運動の本 等	図鑑(自動車・ 植物・動物) 等
思い	好きを広げたい いな	得意なことを増やしたいな	分からないから 知りたいな						
内容	・同じ作者の本 ・同じシリーズ 等	・工作の本 ・料理の本 ・運動の本 等	図鑑(自動車・ 植物・動物) 等						
<p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が読んで面白かった本を友達に教える。 友達と一緒に本を選んで、自分で読んでみる。 先生に聞いて、本と一緒に探す。 									
<p>○ 自分が選択した思いと、なぜその本を借りて読みたいと思ったのか発表する。</p> <p>わたしは得意を増やしたいです。だから、折り紙でいろんな動物を折れるようにしたいので、折り紙の本を選びました。</p>	<p>○ 見つけた本を、翌週の初めに実際に借りることで今後の図書館利用にも繋げることができた。</p>								
<p>4 今日の学習を振り返り、がんばりカードを作成する。</p> <p><自ぶんのめあて></p> <p>・これからはもっといろんな本をかりる。 ・しらさぎごうにまいかいいく。</p>	 								

- 教室にて授業を進める予定であったが、図書館に変更したことでどの本棚にいけば良いのかを知ることができ、今後の図書館利用の際に、子ども自らが本を探す手立てにも繋げることができた。
- がんばりカードに2週間分の日付を示すことで、本時の授業だけでなく、自分の読書活動に活かせる内容となった。
- △ 好きをひろげたい→図鑑を探したいのように、思いと内容が交差してしまう児童もいた。目的をもって本を探すことはできたが、選択肢が結果的に増えてしまった。